

## 平成27年6月定例会会議録（第2号）

平成27年6月12日 金曜日 午前10時00分開議

渋谷 佐輔 議長 五十嵐 智洋 副議長

### 出席議員（16名）

1番	宇津木 正紀	議員	2番	浅野 敏明	議員
3番	金子 豊美	議員	4番	内谷 邦彦	議員
5番	平 進介	議員	6番	鈴木 富美子	議員
7番	渡部 秀樹	議員	8番	今泉 春江	議員
9番	梅津 善之	議員	10番	赤間 泰広	議員
11番	小関 秀一	議員	12番	五十嵐 智洋	議員
13番	蒲生 光男	議員	14番	安部 隆	議員
15番	町田 義昭	議員	16番	渋谷 佐輔	議員

### 欠席議員（0名）

### 説明のため出席した者

内谷 重治	市長	遠藤 健司	副市長
鈴木 一則	総務参事	松木 幸嗣	厚生参事
竹田 利弘	総合政策課長	齋藤 環樹	総務課長
渡邊 洋男	財政課長	谷澤 秀一	地域づくり推進課長
高石 潤一	税務課長	鈴木 広弥	市民課長
伊藤 亮一	健康課長	佐藤 隆	福祉あんしん課長
松木 満	子育て推進課長	堀越 俊一郎	監査委員
加藤 弘二	教育委員長	加藤 芳秀	教育長
遠藤 誠一	選挙管理委員会委員長	鈴木 榮一	農業委員会会長
孫田 邦彦	産業参事	横山 賢一	建設参事
遠藤 敏広	農林課長	川村 直人	商工観光課長
青木 邦博	建設課長	種村 正一	上下水道課長
渋谷 憲治	会計管理者兼会計課長	遠藤 敏男	教育総務課長
鈴木 博郎	学校教育課長	齋藤 理喜夫	文化生涯学習課長
佐野 安広	生涯スポーツ課長	鈴木 良弘	選挙管理委員会事務局長

高橋 洋一 監査委員事務局長  
渋谷 正通 消防主幹

寒河江 新一 農業委員会事務局長

### 事務局職員出席者

飯澤 常雄 議会事務局長  
若月 由紀 庶務主査兼庶務係長  
安達 洋司 主任技士  
小林 克人 補佐  
鈴木 和夫 議事調査係長

### 議事日程（第2号）

平成27年6月12日 金曜日 午前10時00分開議

#### 日程第 1 市政一般に関する質問

8番 今泉 春江 議員  
5番 平 進 介 議員  
1番 宇津木 正紀 議員  
6番 鈴木 富美子 議員  
4番 内谷 邦彦 議員

### 本日の会議に付した事件

議事日程（第2号）に同じ

## 開 議

○**渋谷佐輔議長** おはようございます。

これより本日の会議を開きます。

本日の会議に、欠席の通告議員はございません。よって、ただいまの出席議員は定足数に達しております。

なお、山形新聞社記者から今定例会中のパソコン、カメラ、録音機の使用について申請があり許可いたしましたので、ご報告いたします。

本日の会議は、配付しております議事日程第2号をもって進めます。

### 日程第1 市政一般に関する質問

○**渋谷佐輔議長** 日程第1、市政一般に関する質問を行います。

なお、質問の時間は、答弁を含めて60分以内となっておりますので、ご協力をお願いします。

それでは、順次ご指名いたします。

### 今泉春江議員の質問

○**渋谷佐輔議長** 順位1番、議席番号8番、今泉春江議員。

(8番今泉春江議員登壇)

○**8番 今泉春江議員** おはようございます。

日本共産党の今泉春江でございます。

内谷市長に4つの質問をいたします。

その前に、2期目の初めての定例議会ですので、長井市政に対する日本共産党の基本的立場

を改めて明らかにしておきたいと思っております。

その1つは、市民の要求、願いを市政に生かすため、提案も含め全力を尽くすということです。2つは、それに応える施策については、もろ手を挙げて賛成し推進するということです。3つには、市民の願いに反する施策にはきっぱりと反対し、その是正のため市民運動も含め全力を挙げるという立場です。

では、この立場から第1の質問をいたします。

今、国会で審議されている平和安全法制法案についての市長の見解と対応についてです。

この法案は、昨年7月1日の集団的自衛権行使容認閣議決定を具体化するための法案で、名称を平和安全法制としていますが、審議が進めば進むほどその内容が日本を戦争する国につくりかえる戦争法であることが明らかになってきています。したがって、これは戦争をかたく禁じ平和の道を示した憲法に真っ向から反するものであり、憲法が許さない法案です。この法案は、廃案にするしかありません。

この法案は、第1にこれまでの周辺事態や非戦闘地域などの歯どめを外し、アメリカやその他の国の行う戦争に自衛隊が戦闘地域に行って軍事支援を行うこととなります。

第2に、PKO法を改定し、自衛隊が戦乱が続く地域で武器を使って治安維持活動を行うこととなります。

第3に、集団的自衛権を発動し先制攻撃を含むアメリカのやる戦争に自衛隊が参戦し、武力を行使することとなります。

しかも、安倍内閣はアメリカと約束した8月までにこれを必ず実現すると強行策に出ています。

以上の結果、この法案が通れば自衛隊がアメリカのやる戦争に切れ目なくいつでもどこでもどんな戦争にも出かけ、戦場で殺し殺され血を流すことになるのであります。

これは長井市とかけ離れた問題ではありません